

国道349号

ならさか 檜坂工区 進捗状況

事業着手前
平成23年度 撮影

令和6年3月末現在
事業進捗率 88%

道路が狭く、急な上り坂

【現道状況】



【一部開通状況】



【R5施工箇所】



【施工状況（岩の掘削工事）】



令和5年3月1日に約1.3kmの区間が開通しました。
早期の全線開通に向け、引き続き工事を進めます。

国道349号（檜坂工区）

石川郡古殿町山上字才木草地内～石川郡平田村大字北方字檜坂地内

国道349号は、茨城県水戸市を起点とし本県の中通りを縦貫して宮城県に至る重要な幹線道路です。

災害等により浜通り軸（浜通りを縦貫する基幹的な道路）が通行不能となった場合の代替機能を確保することを目的に、檜坂工区は、古殿町と平田村の町村境の峠部の延長L=2,150mを整備しています。

事業の必要性と効果

檜坂工区は、道路の幅員が狭く、急勾配や急カーブが連続し、通行の難所となっています。本事業により、幅員狭小と線形不良ならびに冬期間に路面が凍結する日陰区間を解消し、安全で円滑な交通を確保します。

事業概要

延長L=2,150m 幅員W=6.0(8.0)m

- ・ H23年度 事業着手
- ・ H28年度 工事着手

R5.3月に約1.3kmが開通

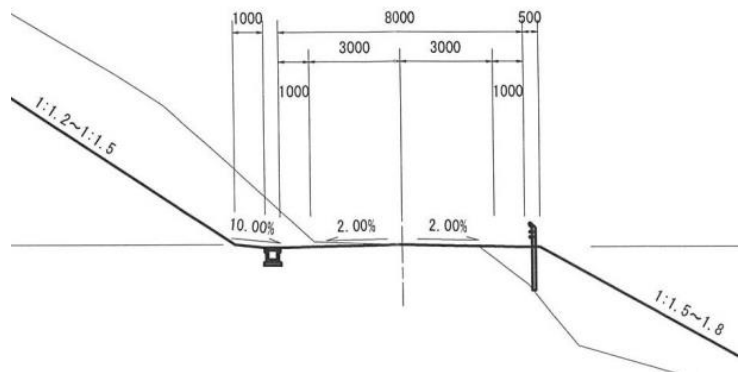
令和5年度の事業内容

- ・ 改良工事（岩掘削工事）

【位置図】



【標準横断図】



【現道状況（峠部）】



【現道状況】

